

ぽぽだより
 新米編集部員が
 いくっ!!

03 みんなの元気は、ここから生まれる?! ~ デイの昼食 ~

毎号、ぽぽだよりは、本部事務所でつくっているのですが、朝 9 時過ぎから一心不乱(?)にパソコンのキーボードをたたいていると、部屋の奥から胃袋を直撃するなんともいえない、いい香りがしてきます。ふと時計に目をやると 11 時。そう、デイサービスの利用者さんの昼食準備の真っ最中、この、すきっ腹をさらに刺激するいい香りは、たきたてごはん+おだしの香り高い汁物+美味しそうなおかずたちのしわざなのです。

ぽぽハウスでは、毎日 2 人の食事担当のスタッフさんの手で、準備がされています。朝 10 時前から、本部の手狭な台所に入り、利用者さん+本部で活動するスタッフ=約 15 人分(数は日によって変わりますが)のごはんや、汁物、おかずの手配や盛り付けをします。.....おかずの手配??実は、本部の台所では、法律上、事業として食事を提供できる 厨房 は、一定の条件(広さや設備)を満たさないといけないうことになっていて、残念ながら、本部の設備では許可が下りず、業者さんに毎日納入してもらっているのです。しかし、それだけではちょっとさびしい...ということで、いただき物のお野菜(自家菜園でできたよ!など、季節のお野菜をよくいただきます。ありがとうございます)などでおいしく暖かな汁物を作ります。「ここでメインのお料理をつくっていただいてもきっとおいしいものがいただけるんだろうな...」とも思います(もちろん、今のお料理も おいしい!! と好評です!)

と、こんな記事を書いているわたくし P 太郎ですが、実は、まだ昼食をいただいたことがないので、いつも、時間に追われて、あっという間に午前中が過ぎ去り、気づけば子どもの帰宅時間。お昼をゆっくり食べる時間がないので、今度、ぜひ、とっとと仕事を終わらせて時間を取って、お昼の香りに「今日はなんだろ?楽しみ、楽しみ」と思える日が早く来ないかな~と思っています。そのためには、まず、仕事のスピードアップが必要かも...(^^;)ゞ

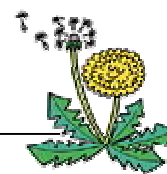
« 編集後記 »

今年の夏は、例年よりも暑くて夕立も少なかったように感じます。我が家の小さな庭の植木や花たちもずっとしおれ気味。さらに、なめくじ、だんごむし、ばったがうようよやって来て一月前は茂っていたはずのグリーンも虫食いの穴だらけ。虫たちも生きていくのに必死なのでしょうが、なんとなく茶色くなった風景が、ちょっと寂しげな我が家の夏の終わりです。(P)

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

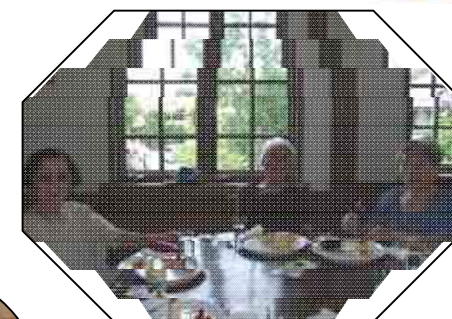
ぽぽだより

2008年8月25日発行



みんなで お茶を

~ おでかけ喫茶 IN たねや ~



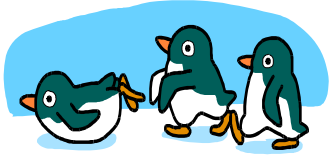
児童デイのなつやすみ

毎年のことですが、学校が夏休みに入ると児童デイキッズルームを利用している子どもたちで、ひろばも賑やかさを増します。そんな子どもたちの夏休みの様子をちょっぴりお伝えします。



8月12日 火曜日
「西堀栄三郎探検の電動」に
いったよ！

『南極体験ゾーン』で、気温 0 をたいけんしました。思わぬ温度にさむ～い！かえりた～い!! とブルブル!!
ぬれたハンカチがこおって、カチンコチンになり、びっくりしたよ！毎日あつい中の、ひとときのひんやり体験、たのしかったよ！



7月22日 火曜日
きょうは、みんなで、ビバシティーにおかいものに行きました。みんな、ひとりひとりが買うもの決めて、レジでお金をはらうのもひとりでした。少しどきどきしたけれど、「おともだちが近くにいてくれるからだいじょうぶ!」っておもいました。買ってきたざいりょうでやきそばやクッキーをつくりました。おいしくできました。みんなにもたべてもらえて、うれしかったです。



7月25日 金曜日
学校のプールへ行こう！
きょうは城東小の大きなプールに行きました。水しぶきをあげてバタ足をしたり、おともだちと水をかけあったりして気持ちよかったです。
ひろいプールはたのしかったです。
みんなと行けて、うれしかったです。

10周年記念事業について

すでにご存知かと思いますが、今年、『特定非営利活動法人 NPO ぼぼハウス』は10周年を迎えます。総会でもお知らせしました記念事業への取り組みがいよいよスタートしました。今月は、第一回会合と、記念誌についての取り組みについてお伝えします。

6月20日、第1回10周年記念事業実行委員会が開かれた。まずは、記念誌づくりチーム、記念ビデオづくりチーム、ぼぼまつりチームと3チームにわかれた。人数のばらつきなどは気にせず各自が希望のチームを選び、結果、記念誌チーム6名、ビデオチーム3名、まつりチーム6名となった。予算配分をしてから3部門に分かれ、実質的な取り組みとなった。私は記念誌チームの一員である。当日は欠席者もあったことから、次回の会合日を決め、それまでに記念誌のテーマと形式を考えてくることとなった。

さて、8月2日はいよいよ記念誌チームの会合である。テーマについては、ぼぼ10年間の歩みを明らかにすることについて全員異論は無い。ただ、何の為に明らかにするのかについてはいろいろ意見があり、「次の仲間に伝えるのはもちろん、現在どうすればよいか悩んでいる人たちにとっての道しるべとなるべきだ」との意見が出て、これを念頭に記念誌づくりに取り込むこととなった。

形式はA5版で2～3段組、第1章から第4章までとする。第1章は年代順のぼぼ全体の歩み、第2章では各部門ごとの活動の歴史を、第3章では外部から見たぼぼの様子や、ぼぼへの思いを、今まで支援いただいた人達に筆を執ってもらおう、第4章では開設当初からの会員による座談会をおこない、当初からのエピソードや苦しかったことなどを話し合うことで、今現在悩んでいる人達の一助ともなればよいと思っている。後、余裕があれば、資料等も添付し80頁程度の記念誌を構想している。

山脇 吟子

《お知らせ》

ぼぼクラブが交通安全協会より表彰を受けることになりました!

ぼぼクラブでは、子ども対象の交通安全教室『カンガルークラブ』を毎年度開催しています。その取り組みに対して、教室を主催する彦根市交通安全協会より表彰状が授与される事になりました。授賞式は、9月27日(土)です。
なお、『カンガルークラブ』については、今年度も、たんぼぼ組で開催する予定です。